

今尾の子 進んでやりぬく

平成30年度 海津市立今尾小学校
学校だより NO. 9
平成30年12月25日(火)

明朗（めあてをもって前向きに）・工夫（自分で気付き、考え、判断し）・実践（最後までやりぬく）

11月30日の授業参観、学級懇談会にご出席いただき、ありがとうございました。保護者や地域の皆様の本校教育活動へのご理解とご支援により、とても充実した2学期になりましたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

◇進んで働く素晴らしさ・姿で受け継ぐ伝統～「えのき葉っぱ隊」～



えのきの葉が落葉する時期に毎年行う落ち葉清掃のボランティアを「えのき葉っぱ隊」といいます。6年生の呼びかけにより、今年は延べ230人が参加し、その中には毎日参加した子どもがたくさんいました。落ち葉をていねいにかき集める6年生の素晴らしい姿を手本とし、参加した児童は寒さ



もいとわず、黙々と葉っぱを集めていました。今尾小のシンボルであるえのきとともに、学校を大切にする心、進んで働く心をこれからも受け継いでいってほしいと思います。

◇ぽかぽか宣言 ひびきあいの日集会



「ありがとうの木」など、工夫した取組を発表しました。

人権週間の取組の一環として、12月3日（月）に「ひびきあいの日集会」を行いました。前半は各学級で行った「ぽかぽか宣言」の取組を交流しました。「『ありがとう』『すごいね』などの言葉は恥ずかしくて言えなかったけど、言えるとうれしくて温かい気持ちになりました」「『さん』づけで呼ぶことは、人に平等に接することだとわかりました」「みんなが反応してくれるから、自信をもって発表できるようになりました」など、多くの成果がありました。ぽかぽか言葉



をつかうことや心を込めて挨拶をすること、真剣に話を聞いて反応することは相手を大切にすることであり、自分も相手もうれしい気持ちになることを実感しました。後半は「人権教室」で、人権擁護委員の皆様から「命の大切さ」についてお話をいただきました。今自分の命があること、多くの人とつながりの中に自分があることの素晴らしさを教えていただきました。

◇心を一つに跳んで仲間の絆が深まった～スマイル祭り～

12月13日（木）にスマイル班（縦割班）による大縄大会「スマイル祭り」を行いました。

本番までに5回の練習があり、各班で上手く飛べるように順番を考えたり、飛び方を工夫したりして取り組んできました。休み時間に自主的に練習していた子どももいました。当日は大きな声で数えながら、全員で心を一つに跳びました。引っかけたときには、「ドンマイ！」と声をかけたり、上手く跳べたときには一緒に喜んだりする姿が見られ、大縄を通して仲間の絆が一層深まったスマイル祭りになりました。



◆◆◆2・3学期 「こどものすがた」所見「特別の教科 道徳」についてのお知らせ◆◆◆

学習指導要領の改定に伴い、今年度は新たに「特別の教科 道徳」についての所見を「こどものすがた」に記載することになりました。（2学期は1, 2, 3, 5年生、3学期は4, 6年生です）

子どもたちが学習している「特別の教科 道徳」の指導内容についてお知らせするため、「指導内容一覧」を「こどものすがた」に同封して終業式の日に渡します。ご家庭でも、ぜひお子さんと一緒にご覧いただき、家庭と学校とが連携して子どもの道徳性を育む一助としていただければ幸いです。

